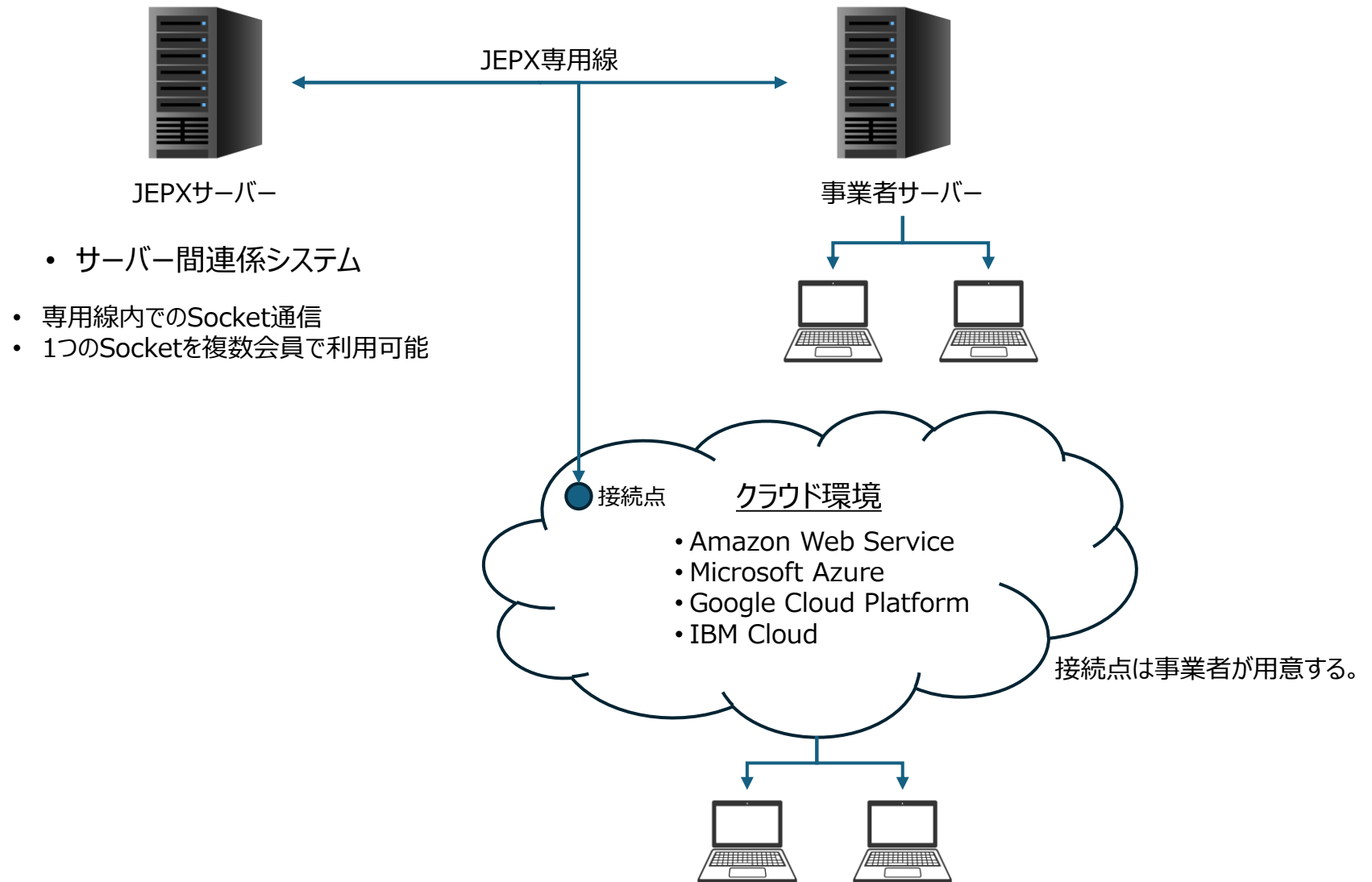




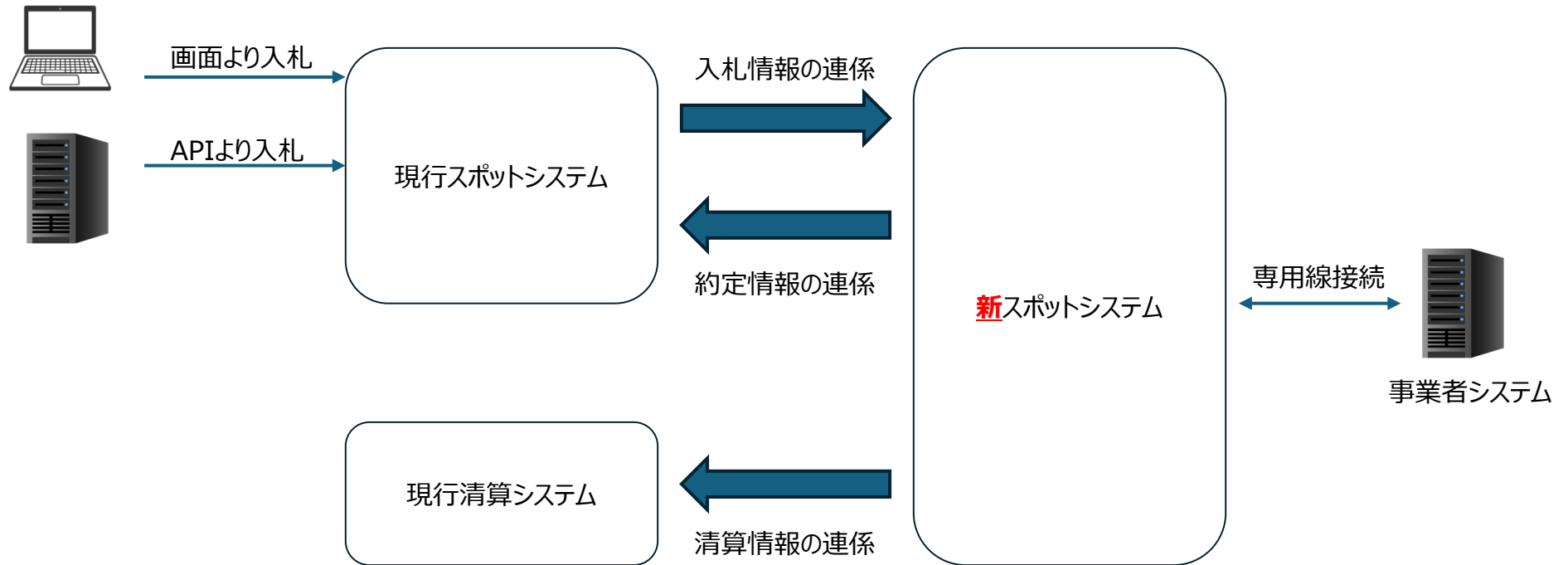
JEPX連係システム説明会 説明資料

2025年4月24日
一般社団法人日本卸電力取引所

JEPX関係システム（新システム）とは



新システムと現行システム



スポット市場取引システム

- 現行システムを並行稼働させます。
- 並行稼働期間は、各社の対応状況を確認のうえ、決定します。
- 現行システム利用では、費用（専用線利用と同程度）負担を求める予定です。

時間前市場取引システム

- 現行システムから新システムに完全移行します。並行稼働しません。

新システムのスケジュール（案）

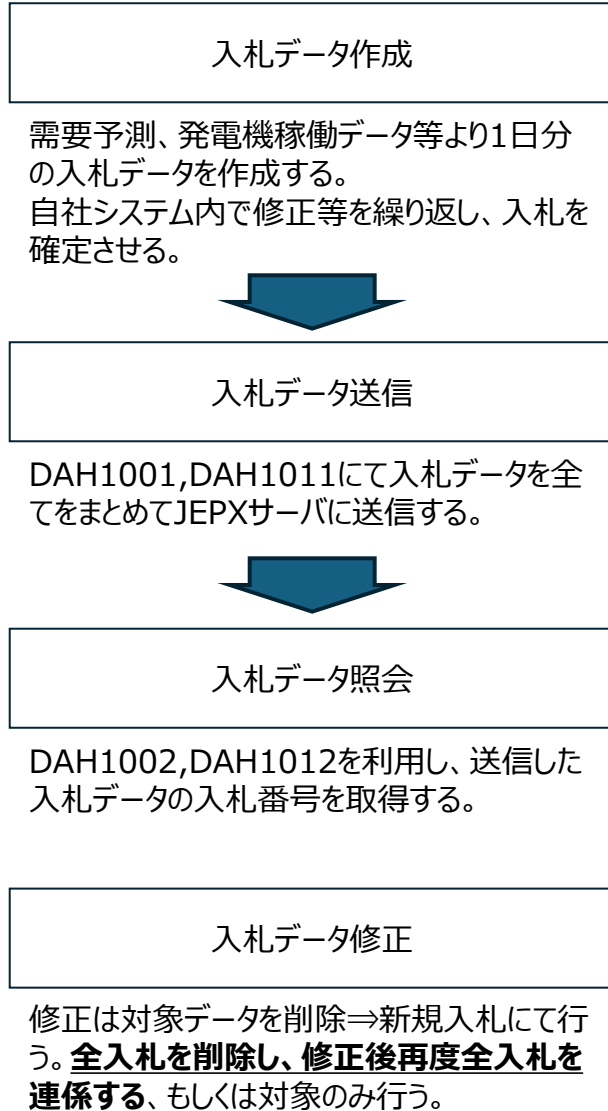
年月	スポット取引	時間前取引
25/05		API仕様書公開
25/06		
25/07		
25/08		
25/09		
25/10	テスト環境用意開始	
25/11		
25/12		テスト環境用意開始
26/01		
26/02	新システム稼働（並行稼働有り）	
26/03		
26/04	年会費・手数料の見直し※	
		新システム稼働（並行稼働無し）
26/05		

※手数料見直しの【案】

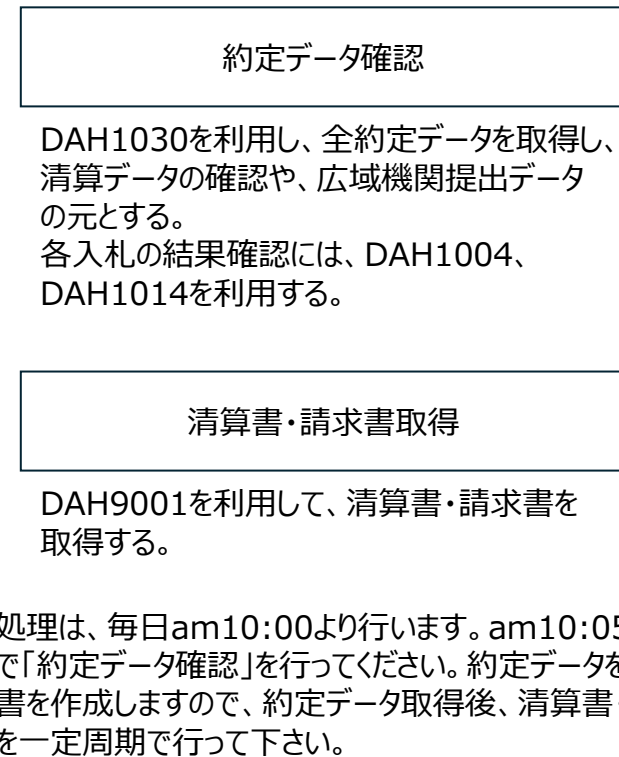
	変更前	変更後
年会費	36万円	200万円
スポット手数料	30円/MWh	1円/MWh
時間前手数料	100円/MWh	5円/MWh
既存システム利用料	なし	30万円/月

専用線利用料：25万円/月

スポット取引システムの概要



AM10:00までに



スポット取引システム 主な変更箇所

- ユーザという単位はなくなります。
- 入札は階段式ではなく、1件ずつの入札となります。
- 入札単位に受渡コードを設定します。

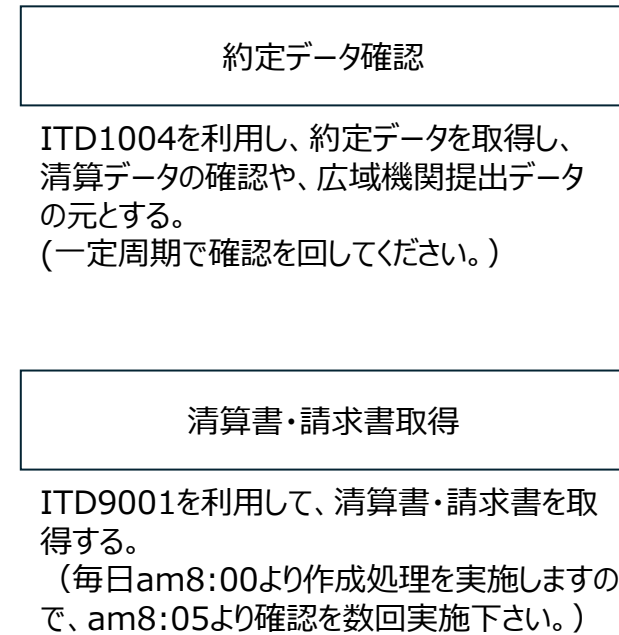
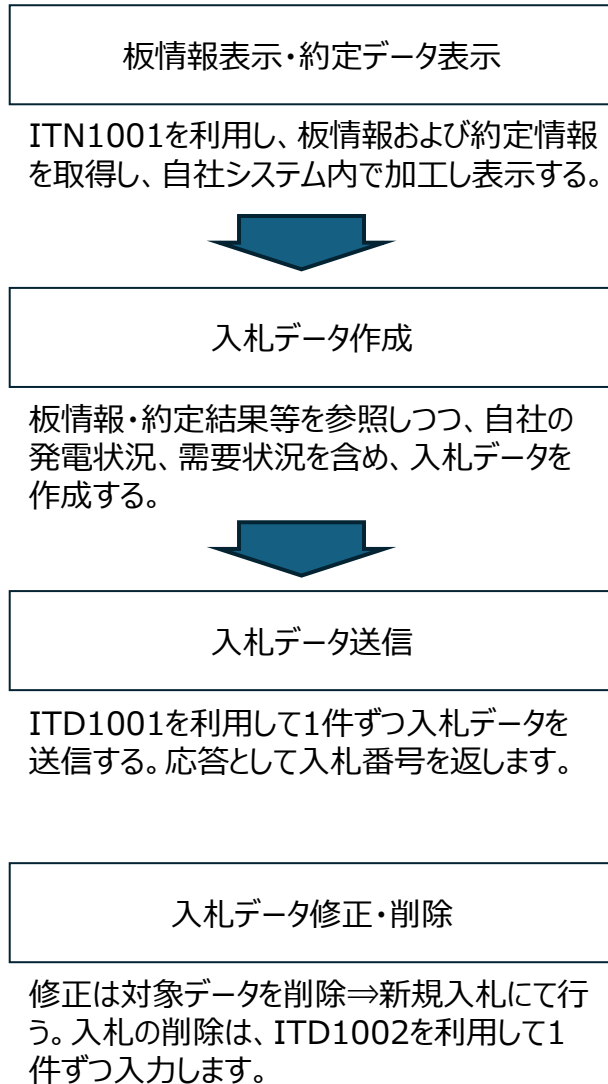
他者の受渡コードを承諾なしに利用した場合、訴えられる可能性があります。ご注意ください。

- 入札を自由に区別設定する自由記載欄（100文字まで）を設けます。
- 成行入札（ブロックを除く）を導入する予定です。

売り成行入札価格= $\min(\text{全体の買い入札}, \text{全体の売り入札})$ として同価格の指値入札より約定を優先します。

買い成行入札価格= $\max(\text{全体の買い入札}, \text{全体の売り入札})$ として同価格の指値入札より約定を優先します。

時間前取引システムの概要



時間前取引システム 主な変更箇所

- ユーザという単位はなくなります。
- 入札単位に受渡コードを設定します。
他者の受渡コードを承諾なしに利用した場合、訴えられる可能性があります。ご注意下さい。
- 入札を自由に区別設定する自由記載欄（100文字まで）を設けます。
- 成行入札を導入する予定です。
成行入札とは、残量が板に載らず、同時に入札削除が行われる入札となります。

(付属資料)

- 接続技術書
- API仕様書（翌日市場システム）-スポット市場
- API仕様書（時間前市場取引システム）

ご意見、ご質問は以下にお願いいたします。

to-i-a-wa-se@jepx.org